

はじめに

「農業を始めたい」と相談に来られる方が増加しています。

“直ぐにでも農業を始めたい” “農業法人等へ就職して給料を貰いながら技術を身につけたい” “自分で栽培しながら研修を受けたい” “定年退職等で田舎ぐらしをしたい” “生きがいや趣味程度にやりたい” など、その想いは様々あります。

一方、農業の現場では、農業の担い手が減少し、地域の活性化のためにも新たな担い手を求めています。

しかし、農業を始めるためには、まず、農業・農村の実情を知り自分の目指す方向としてやっていけるのかを見極めることが大切です。方向が定まれば、次は就農に向けた作目の選定や栽培技術の習得、農地の取得などへの取り組みをすすめることとなります。

また、農業を始めるに当たっては機械・施設等の購入資金や数年間の生活資金も必要です。

農業法人等へ就職して、技術を身につけながら新規就農を目指すという方法や、無利子の融資等の公的支援もありますが、新規就農への道すじは簡単ではなく、実現するためには強い意欲と情熱が必要です。

兵庫県では、平成21年5月からは、県域及び地域に就農支援センターを設置し、就農支援の取り組み強化を図っています。

この冊子が新規就農を希望するみなさんに役立つならば幸いです。

平成30年4月

(一社) 兵庫県農業会議
ひょうご就農支援センター
(公社) 兵庫みどり公社
兵庫県

